

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 栃木県真岡市
 本事業の担当部局名 健康福祉部子ども家庭課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分		重点メニュー						
関連事業メニュー		1.2.2 若い世代の描くライフデザイン支援						
個別事業名		思春期教室				新規/継続 (一般財源での実施も含む)	新規	
実施期間		令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度 令和8年度	
総事業費(A)(円)		196,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円) 196,000	
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		196,000						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	108,000	0	88,000	0	
	対象経費支出予定額	0	0	108,000	0	88,000	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計	
	総事業費	0	0	0	0		196,000	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0		196,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<p><自治体における少子化対策の全体像> ※全事業共通 本市の実情として、婚姻件数、婚姻率、合計特殊出生率において低下しており、特に合計特殊出生率においては、国や栃木県の数値を大きく下回っている。 結婚・妊娠・出産、子育ての支援を通して、若い世代の結婚・子育ての希望を実現するための施策として、結婚新生活支援事業を実施し、結婚後の経済的負担を軽減させるため補助を行う。</p> <p><本個別事業の位置付け> 本事業は未来を担う思春期世代に介入できる唯一無二の事業であり、妊娠・出産・子育ての正しい知識を発信することで、命をはぐくむポジティブなイメージを持てることに繋がる。</p>					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	思春期教室の実施	中学2年生を対象に、助産師等による講話やモデルベビーの抱っこ体験、妊婦疑似体験などを通して、命の誕生と産み育てることの大切さを理解し、自分の存在を肯定的に受け止め、自信を持って生きる力を育むことを目的に実施する。 実施回数:9回(真岡市内中学校9校)					
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	合計特殊出生率		ポイント	1.54(令和11年度)	1.17(令和5年)
	この地域で子育てをしたいと思う親の割合		%	98%(令和11年度)	98%(令和5年度)
	職場で男女の地位が平等だと思う市民の割合		%	45%(令和11年度)	32.6%(令和5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.17(令和5年)	
	婚姻件数		件	244(R7年)	
	婚姻率			3.2(令和7年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	実施率	%	100(R8年度)	100(R7.12月)
	②	命の大切さについて実感できた割合	%	100(R8年度)	98(R7.12月)
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	---	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	④	命の大切さが実感できたと回答した者の割合	%	100(R8年度)	100(R7年度)
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					